

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：商業・サービス産業支

担当名：映像コンテンツ担当

内線：3734

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B10	映像関連産業振興費			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	映像関連産業振興費	
事業期間	平成14年度～平成44年度	根拠法令	なし				戦略項目		
							分野施策	030104 サービス産業の振興	
<p>1 事業概要</p> <p>映像関連産業の導入と集積を図るため、彩の国ビジュアルプラザの効果的・効率的な管理運営を行うとともに、本県における映像関連産業の振興を図るため、各種の施策を展開する。</p> <p>(1) SKIPシティA2街区維持管理業務費 79千円 維持管理委託料の入札差金発生に伴う減</p> <p>(2) 彩の国ビジュアルプラザ管理運営費 2,415千円 運営業務委託料の変更に伴う減</p> <p>(3) 彩の国ビジュアルプラザ県管理経費 558千円 事務経費の節減、委託料の入札差金発生等により生じた執行残の減</p> <p>(4) 彩の国映像コンテンツ産業振興ネットワーク運営費 118千円 事務経費の節減などにより生じた執行残の減</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア SKIPシティA2街区維持管理業務費 168,953千円</p> <p>イ 彩の国ビジュアルプラザ管理運営費 592,563千円 (ア) 彩の国ビジュアルプラザ運営委託費等 (519,087千円) (イ) SKIPシティ国際Dシネマ映画祭負担金 (40,000千円) (ウ) 情報発信システム、ライブラリーシステム等の機器賃貸借経費 (33,476千円)</p> <p>ウ 彩の国ビジュアルプラザ県管理経費(映像機器更新、事務費等) 51,258千円</p> <p>エ SKIPシティ整備推進費(B街区草刈り、連絡調整費等) 1,151千円</p> <p>オ 彩の国映像コンテンツ産業振興ネットワーク運営費 225千円</p> <p>カ 彩の国ビジュアルプラザ長期保全計画作成費 15,019千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 平成26年度 開設後11年を経過した彩の国ビジュアルプラザにおいて、賑わい創出と集客を意識した効果的・効率的な事業実施、映画祭や関係業界との連携等により映像産業を担う人材の育成と映像関連産業の振興・集積を図る。</p> <p>イ 平成27年度～ 引き続き、効果的・効率的に事業を展開し、映像産業を担う人材の育成と映像関連産業の振興・集積を図る。</p> <p>(3) 事業効果 年間約3万人の子ども達が映像ミュージアムの映像学習を体験、映画祭のコンペティション部門に80を超える国と地域からの作品応募、育成したクリエイターが国内外の映画祭での受賞や作品の劇場公開などで活躍</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>(1) SKIPシティA2街区維持管理業務費：維持管理委託料の入札差金発生に伴う減額</p> <p>(2) 彩の国ビジュアルプラザ管理運営費：運営業務委託料の変更に伴う減額</p> <p>(3) 彩の国ビジュアルプラザ県管理経費：事務経費の節減、委託料の入札差金発生などにより生じた執行残の減額</p> <p>(4) 彩の国映像コンテンツ産業振興ネットワーク運営費：事務経費の節減などにより生じた執行残の減額</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.0人=38,000千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額		使用料及び手数料	財産収入	諸収入				一般財源	補正後の予算額
決定額	3,170							3,170	825,999
現計額	829,169	81,120	28,979	10				719,060	